



『ひらいてみちゃりい』

日本の学童ほいく

2025.11月号 みどころ

福岡県学童保育連絡協議会

11月号担当:まあすけ



今の特集 学童保育の生活から考える 子どもの権利

P10 「子どもの権利条約」とはなにか

—批准から三〇年あまり、あらためて学ぶ—

P15 一人ひとりの声や思いに耳をかたむけて

P20 思いや願いが実現できる学童保育施設を子どもたちに

P25 のんびり・ゆったり過ごすひとときを 読者からの投稿

P29 「子どもの権利条約」と学童保育



見どころ いろいろ



「**たのしいな**」のコーナーでは、通常の学童保育での遊び・工作・おやつづくりを紹介しています。
(P34～35)

11月号は、石川県金沢市のがんばりっこクラブから、『**ダイダイ染め**』の紹介です。

がんばりっこクラブでは、毎年、夏に行うキャンプで生活に必要な「衣・食・住」を学ぶ機会を設けているそうです。その中の「衣」にあたる活動でおこなうTシャツを染める方法を紹介してくれています。

毎度、まあすけおすすめは・・・

保護者の方の学童への思いがつづられている

「**出会い 集い 父母会**」(P60)

今月は、岡山県津山市の津山北ひなづる児童クラブの保護者の方の投稿です。

タイトルは『**自然と助け合える関係に支えられて**』です。

もうひとつ！

「食を通して日々を楽しむ」も見てください。巻末には、これからの季節に欠かせない鍋料理の作り方が紹介されています。

「お豆腐鶏つくね鍋」と「鬼のおろし雪鍋」どちらにもはいっている大根は、消化を助けてくれる酵素をふくんでいるので、おなかにもやさしいお料理なんですって。

他にもいろいろ・・・

読者からの投稿「私の秋のお楽しみ♪」も、いろんな方の秋の楽しみが載っています。

協議会だよりも令和八年度の概算要求の概要について紹介されています。

学童はいく誌には、学童関係者にとって、大切なことがたくさん詰まっています。

隅から隅まで、しっかり目を通してみてください！

「**日本の学童はいく**」誌は、日本中の選抜された保護者、指導員、学童保育研究者の方々との編集会議をもとに、学童保育に特化して構成して作られた唯一の月刊誌です。

福岡県連協は、この月刊誌をぜひ、たくさんの保護者、支援員、学童保育関係者の方々に読んでいただきたいと思います、見どころ【ひらいてみちゃりい】を配信しています。

毎月、担当を変えて、それぞれの視点から、見どころを紹介しています。

是非、購読申し込みをお待ちしております。

申込先：福岡県学童保育連絡協議会

FAX (093-662-6006)

TEL (093-662-6000)